

時 間 午後2時00分～
会 場 全員協議会室

市長記者会見資料

- 1 都内自治体初！
生成A I 技術を活用した福祉の傾聴窓口を開設
- 2 「八王子駅南口集いの拠点」の愛称公募

都内自治体初！ 生成A I 技術を活用した福祉の傾聴窓口を開設

このたび、八王子市では孤独・孤立対策の一つとして、株式会社Z I A I（渋谷区）と共創し、生成A I を活用して生活の困りごとやお悩みをオンラインで傾聴し、必要に応じて福祉の窓口を案内する、A I 傾聴窓口「はちココ」を試行的に開設いたします。

1 実施目的

八王子市では、福祉の総合相談窓口となる「はちまるサポート」を設置し、分野横断的に市民からの様々な暮らしの相談を対面で受けとめ、解決に向けた支援につなぐ先進的な取組を進めてきましたが、窓口に来ることができず、潜在的に悩みを抱える孤独・孤立状態の方とつながりにくいという新たな問題が生じてきました。そこで、八王子市では、誰ひとり取りこぼさない支援体制の一層の充実を目指し、都内自治体初の取組として福祉分野でのA I 傾聴窓口を導入し課題を抱える方への早期対応や福祉窓口の認知度向上、効果・効率的な相談窓口の運用などについて検証いたします。

2 A I 傾聴窓口「はちココ」とは

24時間365日、チャット形式で困りごとやお悩みを傾聴する、生成A I 技術を活用した傾聴のアプリケーションです。匿名で利用でき、A I 相談員が話をお聞きします。

(はち) 八王子市
(コ) Communication ”あなたの話を聞きます”
(コ) Connection ”あなたとつながります”



3 利用方法

市ホームページ及び市内13か所のはちまるサポートや若者総合相談センターなど、福祉関連の相談窓口等に掲示しているチラシの二次元コードからアクセスできます。

URL：<https://4j9e6.channel.io/workflows/715564>



4 実施期間（予定）

令和7年（2025年）2月3日（月）から4月30日（水）まで。

（3か月の検証期間中は、八王子市の費用負担はありません）

※令和7年（2025年）1月31日開催の孤独・孤立対策シンポジウムでも紹介します。

株式会社Z I A I（じあい）と共創するに至った経緯

同社が、東京都のスタートアップと企業、地方自治体等を繋げる「NEX s T o k y o」に参画しており、八王子市が紹介を受けました。同社の技術の柏市等での導入実績から、八王子市の「はちまるサポート」が抱えている課題（地域生活課題の早期対応、職員の負担軽減、窓口の認知度向上）等の解決につながる可能性があるかと判断し、実証実験として実施することといたしました。この傾聴・共感に特化した「対話A Iアルゴリズム」は自殺対策としても活用可能であり、有効と考えています。

先行導入自治体での具体的な活用、効果など

○千葉県柏市「福祉総合相談窓口」

令和6年10月21日（月）～12月27日（金）の期間でA I悩みチャット相談窓口の実証実験を行い、その後に本格導入しています。実証実験期間を合わせて延べ10,000名以上の住民からの悩み相談に、傾聴A Iが自律対応しています。ユーザー満足度は92%を記録。

○山梨県「SNSチャット相談窓口」

令和5年10月16日～令和6年2月28日の期間でA I悩みチャット相談窓口の実証実験を実施しています。導入後、「こころの相談窓口」への相談件数がこれまでの4倍に広がり、老若男女にわたり、利用者が増加しています。ユーザー満足度80%を記録。

○東京都「不登校・自殺予防」

令和6年2月20日～3月31日に、増加するいじめや不登校、児童虐待やひきこもりといった子どもに関する悩みを学校内で早期発見・解決する取組として、生成A Iを用いた悩みチャット相談システムの実証実験を実施しています。約1か月で、先生やカウンセラーに相談したことがない悩みも含めて50件の悩み相談がA Iに寄せられ、匿名A Iだからこそ話せることがあるということが証明されています。

「八王子駅南口集いの拠点」の愛称公募

八王子市では、JR八王子駅南口の医療刑務所跡地（子安町三丁目26番1号）に、令和8年10月のオープンに向けて整備を進めている「（仮称）八王子駅南口集いの拠点」の施設全体の愛称を広く公募します。

1 募集期間

令和7年（2025年）1月17日（金）～2月10日（月）【必着】

2 応募資格

八王子市内に在住、在勤、在学の方

3 愛称の基準

- （1）覚えやすく親しみやすいものであること
- （2）施設近隣の施設名と類似しないものであること
- （3）公園、ライブラリ、ミュージアム、交流スペースの全体を包括するもの

4 応募方法

郵送（封書、ハガキ）又は専用のWeb応募フォームにより、愛称名、愛称の意味や理由、願いなどを記入し応募してください。



【募集要項】



【応募フォーム】

5 選定方法

施設にふさわしい愛称を、応募作品の中から、市内小中学生によるWeb投票の結果を踏まえ、決定します。

6 選定結果の発表

オープン予定日（令和8年10月1日）の500日前となる令和7年5月20日にホームページなどで発表し、6月1日号広報に掲載いたします。

採用となった愛称の作者には、オープニングイベントへの招待などの特典を予定しています。

2026.10 PARK OPEN

八王子駅南口集いの拠点

2026年10月、八王子に新たな
市民のサードプレイス*が誕生します！

*自宅や職場以外の心地よい第3の居場所やコミュニティ

2026年秋、八王子駅南口にあった医療刑務所の跡地に、新たに公園、ライブラリ、ミュージアム、交流スペースが一体となった「集いの拠点」が誕生します。新施設では、地域の皆さんとつながり、様々なワクワクを生み出します。学べて、遊べて、交流できるほか、災害時には避難場所にもなります。暮らしを楽しく、人生を豊かにする場所、ぜひご期待ください！



「集いの拠点」についての詳細はこちら！

<https://8oji-centralpark.jp>

〓 CHECK! 〓
最新情報
更新中！

問合せ

【整備・運営事業者】 八王子ミライテラスパートナーズ(株)
代表企業 大和リース(株) 東京本店 TEL 03-5214-2301(直通)
【八王子市】 拠点整備部 集いの拠点整備課 TEL 042-620-7348(直通)



「集いの拠点」の見どころ紹介!!

学び

交流

防災

八王子医療刑務所跡地を活用し、公園、ライブラリ、ミュージアム、交流スペースが一体となった「集いの拠点」を、市は事業者と一緒に整備します。新たなサードプレイスとなる「集いの拠点」を、市民の皆さんと育ててまいります。



全体イメージ

八王子の自然環境を縮図的にイメージ。公園と建物が一体となり、八王子の風土を感じられるシンボルになります。



メイン棟

ライブラリ・交流スペース・ミュージアムからなる円形デザインの「メイン棟」。1階、2階、屋上階からシームレスに広場へとつながります。



活動展示室棟

屋外の大屋根広場とつながる「活動展示室棟」。ヒノキ造りの舞台を設置し、伝統芸能や市民発表など様々なイベントを開催します。



プロムナード

エントランスから公園へとつながる、花に彩られたプロムナード。マルシェやキッチンカーで賑わいます。



みんなの公園

四季の彩りが感じられ、イベントで賑わう大きな広場のある公園。災害時には避難場所として市民の安全を守ります。



憩いライブラリ

本を公園に持ち出せるなど、目的や気分で読書スタイルを選べるライブラリ。また来たくなる居心地のよい空間をつくれます。



歴史・郷土ミュージアム

日本遺産・八王子の魅力を表示や体験により伝えるミュージアム。まちへの愛着や誇りを育みます。



交流スペース

公園と建物、ライブラリとミュージアムをつなぐスペース。様々な活動に出会い、新たな興味関心が生まれる空間をつくっていきます。



SPOT HACHIOJI

カフェを併設した日常的な交流や憩いの場。コーディネーターが常駐し、多様な活動を応援します。



軒下テラス

気軽に利用できる半屋外空間。建物の内外をつなぎ、屋外イベントでの活用や普段使いの場所として、いつでも利用できるテラスです。



省エネ技術の導入

太陽光発電設備の設置や高効率な空調など、様々な省エネルギー技術を導入し、ZEB Readyを実現します。